



【学校教育目標】

笑顔いっぱい

Treasure Island



～気づき、考え、行動する 高島っ子を育てる～

長崎市立高島小中学校 校長 宇土 衛

自分の命は自分で守る

先日、今年度3回目の避難訓練を行いました。地震発生後の状況下での避難。今回は、教師の指示なし、子どもたちだけの避難としました。私たちは様子を見守るだけ

お…押さない
は…走らない
し…しゃべらない
も…戻らない
ち…近寄らない

の避難訓練でしたが、子どもたちは、合言葉の「おはしもち」を意識し真剣に避難訓練に臨んでいました。

大切なのは、『**自分で考え、自分で動くこと**』。「今、こういう状況だからここを通った方がいい」「もし、ここの壁が倒れてきたら」そんなことを自分で考え、最善の避難をできるよう話をしました。子どもたちは避難後、自分たちで今日の避難について反省会を開き、避難の様子について振り返りを行いました。



災害が起こるのは、子どもたちが校内にいる時とは限りません。いつ何とき、何があってもいいように、ご家庭でも災害時の避難等について話し合われておいください。

入学まってま～す

来年度入学予定の□□さんと□□さんが、高島小学校に入学体験にやってきました。対応したのは2年生の□□さん。校長室や職員室への入室時の挨拶や作法を教えたり、生活科で作ったおもちゃで一緒に遊んだり、しっかりお姉さんとしての大役を果たしました。

□□さんも□□さんも終始笑顔で、4月からの小学校生活を楽しみにしていました。



ルンバくん、大活躍！

高島小中学校は、極小規模校で子どもたちの数も少人数ですが、その割に教室や廊下はきれいで、掃除が行き届いています。

これはもちろん、子どもたちがしっかりと掃除に取り組んでくれている証拠です。しかしながら、限界はあります。そこで、今回、お掃除ロボット「ルンバ」を購入しました。（私は愛情をこめて「ルンバくん」と呼んでいます。）到着後、すぐに働いてもらっています。校内で会った時には、労をねぎらう一言をかけてください？！（笑）

